# みずほCustomer Desk Report 2018/02/02 号 (As of 2018/02/01)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

| | USD/JPY | EUR/USD | EUR/JPY | GBP/USD | AUD/USD |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 公示仲値 | 109.22 |
| TKY 9:00AM | 109.19 | 1.2418 | 135.59 | 1.4201 | 0.8061 |
| SYD-NY High | 109.75 | 1.2523 | 136.96 | 1.4279 | 0.8067 |
| SYD-NY Low | 109.09 | 1.2385 | 135.51 | 1.4156 | 0.7988 |
| NY 5:00 PM | 109.42 | 1.2513 | 136.82 | 1.4261 | 0.8040 |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| NY DOW | 26,186.71 | 37.32 | 日本2年債 | -0.1300 | 1.00bp |
| NASDAQ | 7,385.86 | ▲ 25.62 | 日本10年債 | 0.0900 | 1.00bp |
| S&P | 2,821.98 | ▲ 1.83 | 米国2年債 | 2.1589 | 1.23bp |
| 日経平均 | 23,486.11 | 387.82 | 米国5年債 | 2.5653 | 4.38bp |
| TOPIX | 1,870.44 | 33.73 | 米国10年債 | 2.7802 | 6.86bp |
| ｼｶｺﾞ日経先物 | 23,340 | 55.00 | 独10年債 | 0.7200 | 2.65bp |
| ﾛﾝﾄﾞﾝFT | 7,490.39 | ▲43.16 | 英10年債 | 1.5320 | 2.20bp |
| DAX | 13,003.90 | ▲185.58 | 豪10年債 | 2.8110 | 2.25bp |
| ハンセン指数 | 32,642.09 | ▲ 245.18 | USDJPY 1M Vol | 7.83 | ▲0.05% |
| 上海総合 | 3,446.98 | ▲ 33.85 | USDJPY 3M Vol | 8.19 | ▲0.04% |
| NY金 | 1,347.90 | 4.80 | USDJPY 6M Vol | 8.40 | 0.03% |
| WTI | 65.98 | 1.25 | USDJPY 1M 25RR | -0.98 | Yen Call Over |
| CRB指数 | 198.35 | 0.97 | EURJPY 3M Vol | 8.55 | 0.07% |
| ドルインデックス | 88.64 | ▲ 0.49 | EURJPY 6M Vol | 8.73 | 0.15% |

**東京**

東京時間のﾄﾞﾙ円は109.19ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。すぐに安値109.09をつけるも109.10-20を中心としたﾚﾝｼﾞ推移。公示仲値の発表を通過した後は109.40近辺まで上昇する局面があった。高寄りした日経平均株価が上値を伸ばしたことを材料視する声もあったが、前日に米一般教書演説や米1月ADP雇用統計、FOMCといったｲﾍﾞﾝﾄを通過したことでﾄﾞﾙ円相場は総じて動意を欠いた。午後に入っても翌日に日銀国債買入額や米1月雇用統計の発表を控えていることから様子見ﾑｰﾄﾞが広がり、109.30台で推移。引けにかけては109.49の東京時間高値をつけた後、109.46ﾚﾍﾞﾙで海外に渡った。(東京15:30)

**ロンドン**

ﾛﾝﾄﾞﾝ市場のﾄﾞﾙ円は、109.46ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。前日のFOMC声明を受け、FF先物市場が織り込む3月利上げの確率が99%まで上昇する中、高値109.75まで上昇し、109.60ﾚﾍﾞﾙでNYに渡った。ﾎﾟﾝﾄﾞﾄﾞﾙは、1.4178ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。英1月住宅価格が前年同月比3.2%(予想:2.5%)の上昇となり、1.4275まで買われるも、英1月製造業PMIが55.3(予想 56.5)と、7カ月ぶりの水準に低下したことで、安値1.4156まで下落。1.4222ﾚﾍﾞﾙでNYに渡った。(ﾛﾝﾄﾞﾝﾄｰﾙﾌﾘｰ 00531 444 179 山本)

**ニューヨーク**

前日のややﾀｶ派と取れるFOMC声明文に加えて、日本株が大幅に上昇する動きに円売りが優勢となり、海外市場で一時109.75まで上昇したﾄﾞﾙ円は、109.60ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。朝方は発表された米新規失業保険申請件数が予想とほぼ一致したことから、ﾄﾞﾙ円の反応は限定的となる一方、米株先物が下落する展開に円買いが強まり、ﾄﾞﾙ円は109.27まで下落する。その後発表された米1月ISM製造業景況指数が予想を上回り一旦109.55まで反発。但し、構成指数の雇用が前回から大きく低下していたことで翌日の米1月雇用統計の結果に対する警戒感が強まり109.24まで反落する。正午に掛けては米株が上昇したことで109.60まで戻すが、終盤に掛けて株式市場が再びﾏｲﾅｽ圏へ反落する展開に109.23まで下落し、109.42ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞした。一方、ﾕｰﾛﾄﾞﾙは1.2450手前での推移が続き、1.2454ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。朝方は1.2450付近での推移が続くがﾕｰﾛ円の買いが強まり、1.2498まで上昇する。終盤に掛けてはﾄﾞﾙ売りが優勢となったことから、ﾕｰﾛﾄﾞﾙは下値を切り上げ1/25につけた直近高値1.2538に迫る1.2523まで上昇。その後は翌日の米1月雇用統計発表を控えて狭いﾚﾝｼﾞでの推移が続き、1.2513ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞした。(NY井上)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当:加藤・坂本

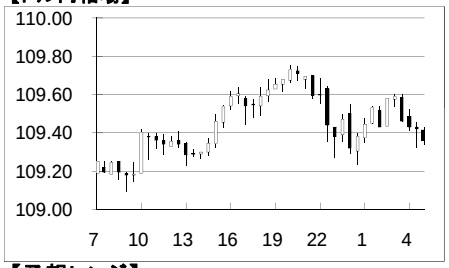
【昨日の指標等】

| Date | Time | | Event | | 結果 | 予想 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 2月1日 | 18:00 | 欧 | マークイット製造業PMI・確報 | 1月 | 59.6 | 59.6 |
| | 20:15 | 欧 | ブラートECB専務理事 講演 | | 「かなりの程度の金融刺激策維持が必要」 | |
| | 22:30 | 米 | 新規失業保険申請件数 | - | 230K | 235K |
| 2月2日 | 0:00 | 米 | ISM製造業景況指数 | 1月 | 59.1 | 58.6 |

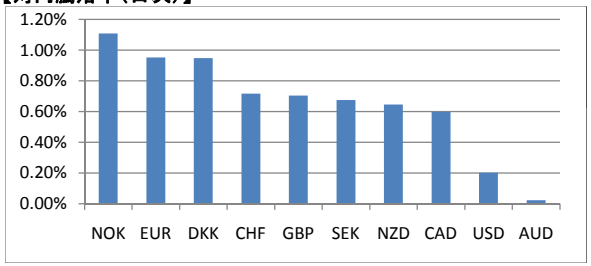
【本日の予定】

| Date | Time | | Event | | 予想 | 前回 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 2月2日 | 22:30 | 米 | 非農業部門雇用者数変化 | 1月 | 180K | 148K |
| | 22:30 | 米 | 失業率 | 1月 | 4.1% | 4.1% |
| | 22:30 | 米 | 平均時給(前月比/前年比) | 1月 | 0.2%/2.6% | 0.3%/2.5% |
| 2月3日 | 0:00 | 米 | ミシガン大学消費者マインド・確報 | 1月 | 95.0 | 94.4 |
| | 0:00 | 米 | 耐久財受注(前月比)・確報 | 12月 | - | 2.9% |
| | 0:00 | 米 | 耐久財受注(除く輸送用機器・前月比)・確報 | 12月 | - | 0.6% |
| | 5:30 | 米 | ウィリアムズ・サンフランシスコ連銀総裁 講演 | - | - | |

【ドル円相場】




【対円騰落率(日次)】




【予想レンジ】

| 通貨ペア | USD/JPY | EUR/USD | EUR/JPY |
|---|---|---|---|
| 想定レンジ | 109.00-110.50 | 1.2450-1.2550 | 136.00-137.50 |

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外市場では前日のややタカ派よりと受け取られるFOMC声明を受けて109円台後半までドル買いが進行したがその後はドル買いが続かなかった。好結果となったユーロ圏1月製造業景況指数にユーロドルが切り返して上昇するとドル円もドルの上値が重くなり110円台を示現することはなかった。今夜は米国1月雇用統計発表があり、為替相場はそれ次第の面が強いが市場参加者の多くはドルベアの見方を崩していない。戻り売りを狙ってくる投機筋は多いと予想される。